

日本気象学会 10月例会

気象災害 10月26日10時

- | | |
|---------------------------|-------------|
| 1. 私鉄および上水道に対する豪雪の被害について | 奥田 穰 (気研) |
| 2. 京都府桂川の水害について | 奥田 穰 (気研) |
| 3. 台風警戒のあり方 | 安藤 隆夫 (東管) |
| 4. 台風と学童避難 | 竹内 丑雄 (成蹊小) |
| 5. 横浜市における崖崩れの発生分布について | 大瀧 俊夫 (気象庁) |
| 6. 国鉄重大事故と気象との関係 | 高橋 浩一郎 (気研) |
| 7. 都市防災計画のための気象条件設定に関する研究 | 石原 健二 (気象庁) |
| 8. 食糧問題と長期予報 | 根本 順吉 (気象庁) |

宇宙線と気象に関するシンポジウム講演募集

- | | |
|--------------------------------------|--|
| 1. 期日 12月20日頃 | 2) 申込先 東京都杉並区高円寺北4丁目気象研究所
須田友重 |
| 2. 場所 気象庁第1会議室 (東京都千代田区大手町
気象庁5階) | 3) 様式 原稿用紙に題名と要旨を書いて下さい。
昨年のシンポジウムの続きですが、気象の範囲を拡げ
て行いたいと考えております。 |
| 3. 講演募集 | |
| 1) 締切 10月31日 | |

第13回“風のシンポジウム”プログラム

- | | |
|---|---|
| 共催 日本海洋学会, 日本気象学会, 日本建築学会
日本航空学会, 日本地理学会, 土木学会,
地震学会, 日本林学会, (幹事)日本農業気象学会 | 坂上 治郎 |
| 期日 1966年11月18日 (金) 10時より | |
| 場所 気象庁 (東京都千代田区大手町) | |
| 研究発表課題 | |
| 1. 防風林の効率 農技研 谷 信輝 | 8. 煙拡散の風洞実験について 三菱重工 釜口展宏
長崎研◎岡本汎貴 |
| 2. 地面付近の風向変動について 気象大 岡本雅典 | 9. 境界層を考慮した乱流拡散について // 釜口展宏
坂田 弘
◎井手靖雄 |
| 3. 対数境界層高度の日変化について 電力中央研 千秋鋭夫 | 10. 数値計算による煙の拡散の研究 (高い煙源からの拡散および地形の影響) 電力中央研 日野幹雄 |
| 4. 海面に働く風の stress について 防災センター 岩田憲幸 | 11. 強風時柱状体に作用する変動 風圧力の測定について 鹿大工 立川正夫 |
| 5. プイによる海面上の境界層の観測 東大海洋研 小倉義光
◎竹田 厚
田中 浩
八木橋章子
石川浩治 | 12. 構造物の表面に作用する風圧変動のスペクトルについて 京大防災研 石崎潑雄
許 昌九 |
| 6. 山越気流について (風洞実験) 気象研 相馬清二
江口 博 | 13. 建物の室内圧について 京大防災研 石崎潑雄
桂 順治 |
| 7. 風洞内における拡散の研究 (I) お茶水大 加藤真規子 | 14. 稲の共振現象について 農技研 水高信雄 |
| | 特別講演 |
| | 1. Kyoto Symposium 報告 気象庁 竹内清秀 |
| | 2. 気象と航空 気象庁 光野 一 |
| | (終了後 懇親会を開く予定です。) |

天
気
昭
和
四
十
一
年
九
月
二
十
五
日
行
刷
每
第
一
十
三
回
三
卷
二
十
五
日
第
九
九
号
発
行
者
大
田
正
次
発
行
所
一
東
京
都
千
代
田
区
大
手
町
内
日
本
気
象
学
会
印
刷
所
三
東
報
社
印
刷
所
株
式
会
社
永
井
佐
波
太
郎